

地域農業水利施設ストックマネジメント事業（新規）

【2,000(0)百万円】

対策のポイント

農業生産の基礎となる広域に及ぶ農業水利ストックを効率的に活用するため、ストックマネジメントを推進します。

（ストックマネジメント）

基幹的な農業用排水路の延長は約4万7千キロ、ダム、頭首工、用排水機場等は約7千箇所となっており、今後このような膨大な農業水利施設を効率的に更新していくことが重要な課題となっています。

これら既存の施設（ストック）を効率的に活用し施設の長寿命化などを図る手法（ストックマネジメント）を用いて、広域に及ぶ農業水利施設の効率的な更新を進めていきます。

政策目標

農地に対する安定的な用水供給機能及び排水条件の確保

<内容>

ストックマネジメントの推進

団体営事業等で造成された農業水利施設について、施設の劣化状況に応じてきめ細かな対応を実施します。

具体的には、以下の取組を実施します。

- ① 地域農業水利施設保全対策実施方針の策定
- ② 機能保全計画の作成
- ③ 対策工事の実施
- ④ スtockマネジメントに関する技術指導等

<事業実施主体等>

1. 事業実施主体
 - ①は都道府県
 - ②、③は市町村、土地改良区等
 - ④は都道府県土地改良事業団体連合会
2. 補助率
 - ②、④は50%（②は受益面積100ha以上の施設に限る）
 - ③は50%
（6法指定地域等55%、沖縄80%、奄美60%）
3. 事業実施期間 平成21年度～

【担当】農村振興局水資源課施設保全管理室
杉山・細田（03）6744-1363（直）